

# カルフォルニア大学リバーサイド校

## Anil Deolalikar 教授との意見交換会・懇談会



意見交換会後の懇談会にて（研究科長室）

平成19年11月2日（金）に東北大学の提携校であるカリフォルニア大学リバーサイド校（以下UCR）の代表団の一員として経済学部のAnil Deolalikar教授が本研究科を訪問されました。

副研究科長・国際交流支援室長の秋田教授が中心となり対応し、当日午前9時からお昼まで教員や大学院生との意見交換会が開催された。教員側からは、ドーラン教授、堀井准教授、末松講師が参加し、学生側からは、留学生大学院生が5名、日本人大学院生が1名参加した。

秋田教授の本研究科概要説明後、Deolalikar教授からUCRの概略をご説明いただいた。双方の大学間交流について、教員、学生からともに活発な意見交換が交わされた。また、意見交換会後の懇談会に吉田教授が参加し、Deolalikar教授と研究面での協力の可能性等について話し合った。

UCRとは、大学間協定校でありながら、これまでほとんど交流の機会がなかった。今回の意見交換会を機に、両者にとって有益な協力関係を築いていくことができれば、研究教育成果を国際社会に発信することで、本研究科の研究・教育基盤強化にも繋がると言える。